

第5回けやき落語会報告書

開催日時 2019年12月21日(土) 13:30~16:00(開場13:00)

開催場所 けやき倶楽部学習室

出演 千葉大学 落語研究会 5名

参加会員 43名



◆演者と演目

○三升亭たらこ 「つる」 ○浮世亭楽狂 「初音の鼓」

○女難亭愛狂 「初天神」 ○有賀亭笑来 「茶の湯」 ○一六亭玖世 「抜け雀」



年の瀬12月21日(土)、会員お楽しみの「第5回けやき落語会」が開催されました。

出演は千葉大学落語研究会所属の、男子3名、女子2名の学生達でお囃子も演者が行うなど多彩な才能を発揮していました。参加者は募集当初出足が鈍く心配しましたが、当日は43名が参加してくださり、一昨年、昨年並みの集客となりました。また、学習室が昨年より手狭になったため、更衣室を廊下に設置するなど、幹事一同知恵を出し合い、楽しんで準備をすることが出来ました。高座に上がった落研の皆さんは、「水を得た魚のように」に演じ、観客を大いに楽しませてくれました。

◆落研の皆さんと語る

第2部として落研の皆さんへ質問コーナーを設けました。「落研に入ったきっかけは？落研に入って良かったことは？」の質問に学生たちはユーモアを交えながら快く答えてくれました

「フラッと落研に行って感動を受けた。上下関係がしっかりしていて、上級生が食事をご馳走してくれた」「思い



付きで行ったらメチャクチャ面白かった」高2の時に歌丸さんを見て好きになった落研に入り後輩が出来た。食事をおごらされた」「落研に入って教養、言葉の言い回し、洒落、文字書きなど勉強になった」「落語が肌に合った三味線とも仲良くなれた。先輩、OB、OGも仲良くしている」など…勉学の傍ら積極的に落語に取り組んでいることが伺えました。

なお、学生達からは、「いつもお声を掛けていただきありがとうございます」とのコメントをいただいておりますことをご報告いたします。

(文責 中澤)